情報通信エンジニア優良団体表彰

平成 28 年度表彰

「情報通信エンジニア資格の取得に積極的に取り組んでいる団体を表彰し、その結果をPRすることにより、情報通信エンジニア資格の認知度及び社会的地位の向上を図ること」を目的として、工事担任者スキルアップガイドライン委員会（委員長 小宮一三 神奈川工科大学学長）が、平成21年度より表彰しております。

工事担任者スキルアップガイドライン委員会は、平成28年度の優良団体として選出した企業の5団体、学校の3団体を11月に表彰しました。

なお、情報通信エンジニアの有効期限は1年間なので、団体の資格者数は毎年変動します。現在の資格者は1年以内に更新研修を修了した方です。

順　位	企業の部表彰（官公庁除く）	資格者数※	支援内容
1	扶桑電通 株式会社	75	• 申請料、更新料共に全額会社負担
2	株式会社 TOSYS	49	
3	株式会社 日立システムズ	30	
4	NDS 株式会社	28	
5	大和電設工業 株式会社（本社：京都市）	27	

順　位	学校の部表彰	資格者数※	支援内容
1	京都府立 京都すばる高等学校	21	• 工事担任者受験対策を実施し、多数合格 • 情報通信エンジニア資格申請指導 • 一括申込
2	尼崎市立 尼崎双星高等学校	19	
3	中央工科デザイン専門学校	8	

※（一財）日本データ通信協会のデータベースより〈平成 28 年 9 月 30 日に資格保有人数で集計〉

情報通信エンジニア優良団体表彰を受賞して

扶桑電通 株式会社　サポートサービス本部　エンジニアリング統括部長　**石川 守雄**

今年度も「情報通信エンジニア優良団体表彰」を賜り、誠に有難う御座います。

弊社は、昭和23年の創業以来、全国54個所に拠点を構え、電話設備工事業を行ってまいりました。弊社の企業理念は「誠心誠意お客様のお役に立つ愛される企業」であり、それを技術で支える工事部門では、電話設備工事業としては必須資格である「工事担任者」資格を長年にわたり取得推進しております。さらに「情報通信エンジニア」資格については、工事担任者に資格創設当時から取得させ、毎年行われるテキスト研修を通じ、スキルアップに努めてまいりました。

その結果、工事担任者のスキルアップに貢献したとして、8年連続で優良団体表彰を賜ることができ、社員一同、大変名誉なことと感謝しております。

これからも誠心誠意お客さまのお役に立てる企業であり続けるよう、努力してまいる所存でありますので、何卒、宜しくお願い申し上げます。

左から石川氏、
管理本部総務統括部人材育成推進室長　今野氏

（委員会事務局追記） 扶桑電通様は平成28年6月に多年にわたり電気通信主任技術者及び工事担任者の養成に尽力し、最新技術の知識習得に向けた取組みを進するなど、安心・安全な情報通信基盤の維持向上と人材の育成に多大な貢献をしたとして、総務省関東総合通信局長表彰を受賞されております。

株式会社 TOSYS　NTT 事業推進本部　品質工法部　部長 **岩野 道隆**

今年度も「情報通信エンジニア優良団体表彰」を賜り、大変光栄に思っております。

弊社は電気通信設備や情報通信設備の工事、保守を中心に事業を営んでおり端末設備の接続作業に必要な工事担任者資格は工事の需要が高まるなか技術者の必須資格として取り組んでおりますが、資格の取得だけではなく努力義務規定に準じた知識及び技術の向上を人材育成の柱として継続的にブロードバンド・IPの知識・技術の修得を図ると伴に、お客様の要望に対してもワンストップで応えられるようなスキル力を養い更なる品質の向上に努めて参ります。

ありがとうございました。

左から岩野氏、小川代表取締役社長
品質工法部　担当部長 池田氏

京都府立 京都すばる高等学校　情報科学科　教諭 **尾上 妥理**

本校は、情報に関する学科「情報科学科」と商業に関する学科「会計科」「企画科」「ビジネス探求科」の計4学科からなる専門高校です。

「情報科学科」は、高度情報通信社会の中で合理的に問題を解決できる論理的・数理的な思考力を養うとともに、情報技術に関する分野の知識と技術を習得し、社会の発展に主体的に寄与できる能力と態度を身につけることを学科の目標としています。

今年度、文部科学省から「スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）」の指定を受け、産官学連携による将来の情報セキュリティ人材育成に向けての取組を始めています。

左から青山学科長、尾上氏、久米川校長、福江教諭、小西教諭

工事担任者試験については、ネットワーク技術の充実を図るため、資格取得の取組を推進してきました。工事担任者資格取得者には、情報通信エンジニア資格についても取得するように勧めており、常に最新の技術・知識を身に付けた技術者として活躍して欲しいと願っています。

8年連続で優良団体表彰を受賞することができ、たいへん光栄に思っております。これからも日頃の学習活動はもちろんのこと、工事担任者および情報通信エンジニア育成に向けての取組に一層励んでいきたいと思います。

（委員会事務局追記） 京都すばる高等学校様は平成28年6月に長年にわたり生徒に工事担任者資格の取得や情報通信エンジニア資格の取得を奨励し全国最多数の認定資格者を輩出するなど情報通信の知識及び技術の向上に多大な貢献をしたとして、近畿情報通信協議会会長表彰を受賞されております。

尼崎市立 尼崎双星高等学校　電気情報科　教諭 **藤井 克二**

本校「電気情報科」では、電気・電子・情報・通信に関する基礎的な知識と技術の習得、また、産業界に貢献できる態度・能力の育成を中心に教育活動を行っています。

近年、入学生の多くは資格取得を希望し、その数と種類は増加傾向にあります。本学科でも積極的に各種資格取得に取り組んでいます。電気工事士、無線技士、工事担任者などが中心です。資格取得を通して技術への理解と深化、自信と誇り、学ぶ姿勢の育成に努めています。

今回、2年連続の優良団体表彰受賞を大変光栄に思っております。一人でも多くの若者が技術者として歩んでくれることを期待して、今後も情報通信エンジニア育成に向けて取り組んで行きたいと思います。

左から森定電気情報科教諭、谷 清隆校長、藤井氏